

平成 25 年度の府税収入について

大阪府総務部統計課 情報・分析グループ

《 詳細は大阪府財政課ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/zaisei/joukyou/04hutsuu.html> 》

平成 25 年度大阪府普通会計決算見込みが公表されました。その中から、一般会計における府税の概況について紹介します。

1 平成25年度一般会計における府税収入は1兆1,171億円

平成25年度一般会計における府税収入は、1兆1,171億円で前年度より475億円(対前年比4.4%)増加し、2年連続の増収となりました。

各税目の内訳

・法人二税（法人府民税・法人事業税）

株価上昇などの影響で金融業や円安を背景にした輸出関連業、また、住宅取得刺激策や復興需要による建設業等幅広い業種で企業業績の改善が見られたため、3,049億円で前年度より269億円(対前年比9.7%)増収となりました。

・地方消費税

国内消費に係る税収は前年度を下回ったが、輸入取引に係る税収が鉱物性燃料の輸入増や円安による円建て輸入額の増加等により、2,712億で前年度より59億円(同2.2%)増収となりました。

・個人府民税

株式等譲渡所得割について、株価上昇や10%の軽減税率の特例廃止に伴う駆け込みによる売買が活発化したこと等から、3,352億円で前年度より251億円(同8.1%)の増収となりました。

・自動車取得税

非課税対象車の割合が増加し、課税台数が減少したため、110億円で前年度より10億円(同8.6%)減収となりました。

・軽油引取税

軽油需要が拡大したため、447億円で前年度より12億円(同2.8%)増収となりました。

・自動車税

定期課税台数(5月末納期限分)が、平成10年度をピークに減少し続けていることもあって、801億円で前年度より54億円(同0.7%)減収となりました。

会計区分について

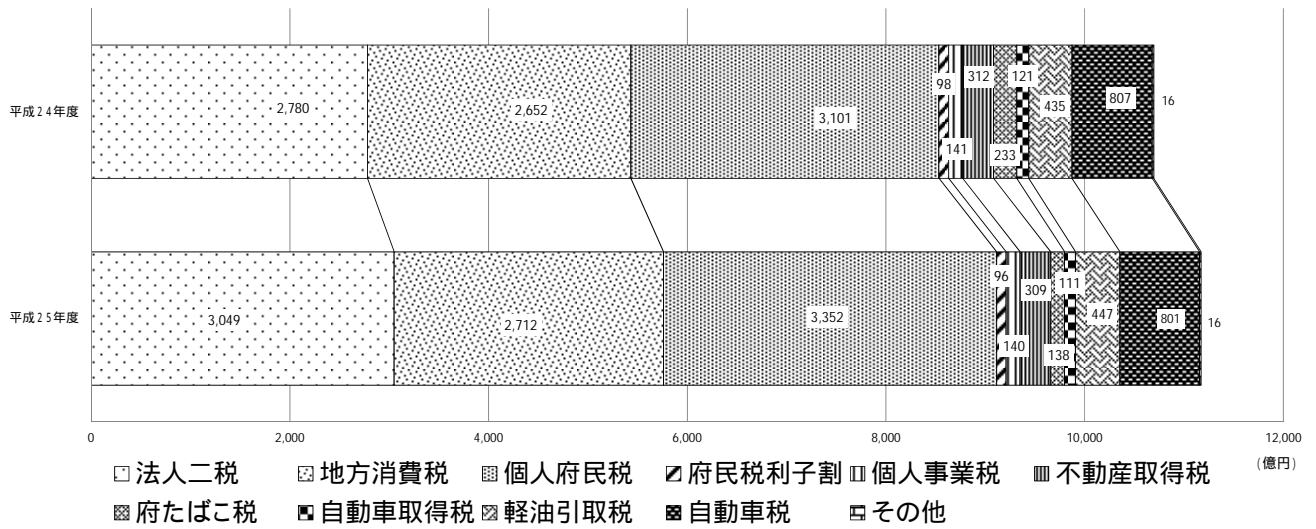
普通会計（各都道府県を比較するための会計区分）

- ・ 個々の地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なっているので、財政比較や統一的な掌握のため地方財政統計上用いられる会計区分

一般会計

- ・ 地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計で、特別会計で計上される以外のすべての経理は一般会計で処理される。

府税収入の状況



その他の税：ゴルフ場利用税、鉦区税、狩猟税、旧法による税

2 主要都府県税の推移の比較

府税収入は、リーマンショック等の影響のあった平成23年度までは、減少していますが、24年度から増収となっています。

府税収入は全国2位を維持しています。

主要都府県税の推移

